

M-AUDIO[®]
OXYGEN PRO MINI

クイックスタートガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください。)
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご利用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] inmusicbrands.jp

[サポート] www.inmusicbrands.jp/support

クイックスタートガイド

はじめに

同梱品

Oxygen Pro Mini 本体 USB ケーブル

クイックスタートガイド/保証書(本書)

ソフトウェアダウンロードカード

サポート

製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）は、M-Audio のホームページ m-audio.jp にてご確認ください。

また、製品のサポートについては、 m-audio.jp/support/ をご参照ください。

セットアップ

はじめに > [同梱品](#)に記載のないものは別売りとなります。

1. 付属の USB ケーブルをご使用のコンピュータの USB ポートに接続します。
2. コンピュータと接続した USB ケーブルを Oxygen Pro Mini に接続します。

注意： 1 本の USB ケーブルで、コンピュータと MIDI データの送受信だけでなく、キーボードへの電源供給も行います。Oxygen Pro Mini 以外のデバイスも接続されている USB ポートを使用する場合は、AC アダプタで動作するパワード USB ポートをご使用ください。

ソフトウェア

付属の MPC Beats、Pro Tools | First M-Audio Edition、Ableton Live Lite のソフトウェアにより、すぐに音楽を作成できます。

さらに、DAW で使用できる拡張パックと AIR バーチャル・インストゥルメント・プラグインのセットも含まれております。

MPC Beats、Pro Tools | First M-Audio Edition、Ableton Live Lite ソフトウェアをダウンロードするには、m-audio.com にてアカウントを作成し、製品登録を行ってください。Ableton Live Lite を使用する場合は、ableton.com にてアカウントを作成し、ソフトウェアのダウンロード・認証を行ってください。Oxygen Pro Mini で DAW を設定する方法については、

[ProTools | First M-Audio Edition のセットアップ](#)か [Ableton Live Lite のセットアップ](#)の項目をご参照ください。

付属の AIR バーチャル・インストゥルメント・プラグインをダウンロードするには、同梱のソフトウェア・ダウンロードカードの指示に従ってください。インストール完了後、バーチャル・インストゥルメント・プラグインは DAW 上で自動的にロードされない場合がありますので、ソフトウェアでプラグインがインストールされたフォルダーを指定する必要があります。

Pro Tools | First M-Audio EditionとAbleton Live Liteで選択するプラグインフォルダーはご使用のOSにより異なります。以下をご参照ください。

Pro Tools | First M-Audio Edition/AAXプラグインフォルダーの場合：

- **Windows (32-bit)**: C:\Program Files (x86)\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins
- **Windows (64-bit)**: C:\Program Files\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins
- **MacOS**: Macintosh HD/Library/Application Support/Avid/Audio/Plug-Ins

Ableton/VSTプラグインの場合：

- **Windows (32-bit)**: C:\Program Files (x86)\VSTplugins
- **Windows (64-bit)**: C:\Program Files\VSTplugins
- **MacOS**: Macintosh HD/Library/Audio/Plugins/VST

Ableton Live Lite でプラグインフォルダーを設定する場合：

1. **Preferences (設定)** メニューを開きます。
2. **File Folder (ファイルフォルダー)** タブを開きます。**Plug-In Sources (プラグインソース)** で **Browse (参照)** をクリックし、上記リストを参照し適切なプラグインフォルダを選択します。
3. プラグインフォルダを選択すると、**Use VST Custom Plug-In Folder** ボタンが **ON** になります。**ON** にならなかった場合はボタンを押して ON にし、**Preferences (設定)** メニューを閉じます。

Ableton Live のセットアップ

1. Oxygen Pro Mini をコンピュータに接続し、Ableton Live Lite を立ち上げます。
2. Ableton Live Lite の **Preferences (設定) ウィンドウ**を開きます。Mac をご使用の場合は、**Live > Preferences** の順にメニューを開きます。PC をご使用の場合は、**Options > Preferences** の順にメニューを開きます。
3. 左側の **Link/MIDI** タブを選択します。**MIDI Ports (MIDI ポート)** のセクションで、以下の設定を行います。
Control Surfaces の **Input (入力)** と **Output (出力)** のセクションで Oxygen Pro Mini を選択します。

Input: Oxygen Pro Mini の横にある **Track** 列と **Remote** 列で **ON** を選択します。

Output: Oxygen Pro Mini の横にある **Track** 列と **Remote** 列で **ON** を選択します。

4. **Preferences (設定)** メニューを閉じます。
5. Oxygen Pro Mini でトリガーするインストゥルメントまたはプラグインを追加するには、**Categories** 列で **Instruments** か **Plug-ins** を選択します。
6. **Categories (カテゴリー)** 列の右側にある **Name** 列で、ご使用になるインストゥルメントまたはプラグインを選択し、Ableton Live Lite の MIDIトラックにクリック&ドラッグしてロードします。

この設定により、インストゥルメントをトリガーできるようになります。

Pro Tools | First M-Audio Edition のセットアップ

1. Oxygen Pro Miniをコンピュータに接続し、Pro Tools | First M-Audio Editionを立ち上げます。
2. プロジェクトを開くか新規作成します。
3. **Setup (セットアップ)** のプルダウンメニューを選択し、**MIDI Input Devices**メニューを開きます。**Oxygen Pro Mini**メニューの横にあるボックスをクリックし、Oxygen Pro Miniからの**MIDI Input (入力)**を有効にします。
4. **Track (トラック)** のプルダウンメニューを選択し、**New**をクリックしてインストゥルメント・トラックを新規作成します。
5. **New**のプルダウンメニューで、**Stereo > Instrument Track**の順に選択します。
6. 新規作成したトラックで、トラックの**Inserts A~E**のどれかをクリックし、**Multichannel Plugin > Instruments**の順に選択して、(Xpand!2 (Stereo)など) 使用するインストゥルメントを選択します。

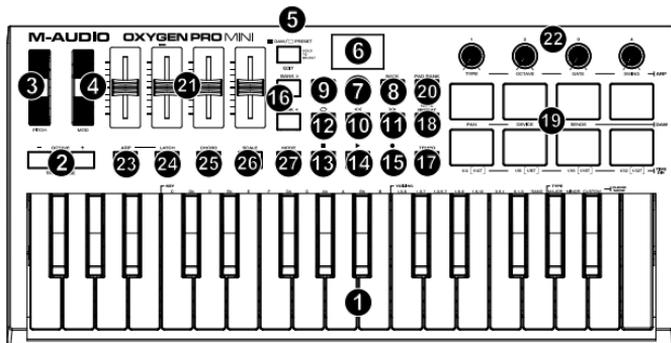
この設定により、インストゥルメントをトリガーできるようになります。

Preset Editor (プリセットエディター)

付属のPreset Editorソフトウェアをダウンロードするには、同梱のソフトウェア・ダウンロードカードの指示に従ってください。このソフトウェアを使用すれば、Oxygen Pro MiniにロードするカスタムMIDIマッピングを作成できます。カスタムプリセットの1つを選択してキーボードを操作する方法の詳細については、次の章をご参照ください。また、プリセットエディターには、専用のエディター・ユーザーガイドも付属されています。

機能

トップパネル



- 1. キーボード：OCTAVE ボタン**を使用すると、大型ピアノキーボード同様 88 ノート全範囲のキーが演奏できます。Oxygen Pro Mini のキーボードでは 2+1/2 オクターブの同時演奏が可能です。

Oxygen Pro Mini キーボードのデフォルトのノート範囲は、一般的な大型ピアノキーボードの 88 ノートのほぼ中央に値します。
- 2. OCTAVE ボタン +/-**：これらのボタンを使って、キーボードのレンジを上下にシフトします。デフォルトのオクターブから上下に 4 オクターブまで、1 オクターブ (12 半音) づつ移動が可能です。**SHIFT ボタン**を押しながら OCTAVE ボタンを押すと、レンジを半音づつ上下どちらかに移動できます。キーボードのレンジをデフォルトの位置に戻すには、**(+) ボタン**と**(-)ボタン**を同時に押します。

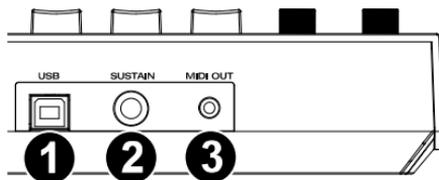
- ピッチバンド・ホイール**：このホイールを操作すれば、演奏中にピッチを上下させることができます。ピッチバンドのレンジはご使用のソフトウェアシンセにより異なります。ピッチバンド・ホイールはスプリング式で、指を離すと通常の位置・音程に戻ります。
- モジュレーション・ホイール**：このホイールを動かして、連続コントローラーデータ（デフォルトでは MIDI CC #01（モジュレーション））を送信します。
- DAW / □ PRESET [EDIT] ボタン**：Oxygen ProをDAWモード/Presetモードで操作するにはこのボタンを押します。DAWモードでは、このボタンのLEDが明るく光ります。Presetでは、このボタンのLEDは光りません。**SHIFT**ボタンを押しながらこのボタンを押すと、プリセット/ユーザーDAWプリセットの編集ができます。編集が完了し、再度このボタンを押すと、プリセット/ユーザーDAWプリセットへの変更点がセーブされます。なお、このボタンを長押しすると、DAW/Preset選択メニューが**ディスプレイ**に表示されます。
- ディスプレイ**：**ディスプレイ画面**には最新の操作内容が表示されます。この画面を使用して、キーボードのコントロールを調整する際のパラメータレベルを確認できます。また、ディスプレイで内容を確認しながら、**Scroll/Selectエンコーダーノブ**を回してキーボードの設定を行うこともできます。
- Select/Scroll Encoderエンコーダーノブ**：**ディスプレイ**で編集メニューを使用する際、このノブを回して設定/パラメーターを調整します。ノブを押すと、設定内容を決定します。
編集メニューを何も表示していない際は、エンコーダーノブを回す/押す操作にはそれぞれ別のMIDIコントロール機能が割り当てられている状態になっています。DAWで操作する場合、割り当てられるコントロールは事前に決定されます。プリセット/ユーザーDAWを選択して操作する場合、エンコーダーノブを回す/押す操作の割り当ては編集できます。
- Backボタン**：**ディスプレイ**で編集メニューを使用する際、このボタンを押すとメイン**ディスプレイ**画面に戻ります。編集メニューを何も表示していない際は、Backボタン操作にはコントロール機能が割り当てられている状態になっています。DAWで操作する場合、割り当てられるコントロールは事前に決定されます。プリセット/ユーザーDAWを選択して操作する場合、Backボタン操作への割り当ては編集できます。プリセット/DAWの名前を編集中に**SHIFT**ボタンを押しながらこのボタンを押すと、入力した文字を1文字消すdeleteキーとして機能します。

9. **SHIFTボタン**：**SHIFTボタン**を長押ししながらコントロール機能やキーボードのボタンを押すと、各機能のサブ機能にアクセスできます。
10. **<< ボタン**：DAW上で選択している画面により、開いているソングの「巻き戻しボタン」として機能するか、開いているウィンドウで「下に移動するボタン」として機能します。
11. **>> ボタン**：DAW上で選択している画面により、開いているソングの「早送りボタン」として機能するか、開いているウィンドウで「上に移動するボタン」として機能します。
12. **LOOPボタン**：このボタンを押し、DAW上でのループ機能をON/OFFに設定します。
13. **STOPボタン**：このボタンを押すと、DAWで開いているソングが停止します。ダブルクリックすると開いている曲が停止し、再生ヘッドがソングの最初に戻ります。
SHIFTキーとこのボタンを押すと、MIDIリセットメッセージが送信され、すべてのノートメッセージがオフになり、すべてのコントロールがゼロに戻ります。
14. **PLAYボタン**：このボタンを押すと、DAWでソングが再生します。
15. **RECORDボタン**：このボタンを押すと、DAWでレコーディングが可能になります。
16. **BANK >ボタン/BANK <ボタン**：DAWモードまたはカスタムプリセットの1つを操作している場合、これらのボタンを使用すると、**Sliders, Knobs, Function**ボタンのバンクを切り替えることができます。**SHIFT**キーと**BANK >ボタン**を押すと、**SHIFT**キーを押しながら使用する**ARP (アルベジエーター)** ノブコントロール機能が固定されます。この機能は、ライブパフォーマンス中にアルベジエーターのパラメータを操作する際に役立ちます。ARPノブやパッドを元の機能に戻すには、再度**SHIFT**キーと、**BANK >ボタン**を押します。
17. **TEMPOボタン**：このボタンを押すとOxygen Pro Miniのテンポを設定できます。長押しして**ディスプレイ**のテンポ編集メニューを開き、**Select/Scrollエンコーダーノブ**を使用して手動でテンポを入力し、Oxygen Pro MiniのテンポをDAWと同期することもできます。
 テンポの設定はアルベジエーター/ノートリピート機能にも影響します。
18. **NOTE REPEAT (LATCH) ボタン**：このボタンを押すと**パッド**のノートリピート機能が有効になります。ノートリピート機能をロックするには、**SHIFT**ボタンを長押ししながらこのボタンを押します。**ノートリピート機能**がONになっている状態で**Select/Scrollエンコーダーノブ**を使用すれば、**アルベジエーター**や**ノートリピート**での**Time Division**設定を調節することができます。

19. **パッド (1~8)**：プリセットまたは**ユーザー**DAW を使用している際、パッドを使用すれば、MIDI ノート ON/OFF メッセージの送信や、その他、アサインされた MIDI コントロールを実行したりできます。
20. **PAD BANK ボタン**：このボタンを押すと、別のパッドバンクに切り替わります。パッドバンクは 2 つまで使用できます。
21. **スライダー (1~4)**：スライダーを上下に動かすと、割り当てたコントロールを操作できます。DAW で操作する場合、割り当てられるコントロールは事前に決定されます。プリセットまたは**ユーザー**DAW を選択して操作する場合、割り当てられるコントロールを編集できます。
22. **ノブ (1~4)**：ノブを左右に回すと、割り当てたコントロールを操作できます。DAW で操作する場合、割り当てられるコントロールは事前に決定されます。プリセットまたは**ユーザー**DAW を選択して操作する場合、割り当てられるコントロールを編集できます。**SHIFT**ボタンを長押ししながら**ノブ 1~4**を押すと、アルペジエーターの設定を編集することができます。
23. **Press ARP (アルペジエーター) ボタン**：このボタンを押すと、アルペジエーターが有効になります。**SHIFT**ボタンを長押ししながらこのボタンを押すと、アルペジエーターの設定を編集できます。
24. **LATCH**ボタン：このボタンを押すと、アルペジエーターのMOMENTARY (トリガー) モードとLATCH (固定) モードを切り替えることができます。
25. **CHORD**ボタン：このボタンを押すと、コードモードが有効になります。**SHIFT**ボタンを長押ししながらこのボタンを押すと、コードモードの設定を編集できます。
26. **SCALE**ボタン：このボタンを押すと、スケールモードが有効になります。**SHIFT**ボタンを長押ししながらこのボタンを押すと、スケールモードの設定を編集できます。
27. **MODE**ボタン：このボタンを押すと、モードがDAWもしくはPresetに切り替わり、各スライダーおよびボタンの機能を変更されます。 DAWモード使用中は、本体各ボタン下に印刷されているメイン機能のボタンとして設定するか、DAW固有のコントロールメッセージを制御するボタンとして設定するかを選択できます。プリセットモード使用中は、本体各ボタン下に印刷されているメイン機能のボタンとして設定するか、MIDIメッセージを制御するボタンとして設定するかを選択できます。**Shift**キーを押しながらこのボタンを押すと、Global settingの表示、編集をすることができます。

リアパネル

1. **USB Port** : コンピュータに接続し、キーボードへの電源供給とMIDIデータの送受信を行います。
2. **サステインペダル接続端子** : サステインペダル (別売) の接続する入力端子です。デフォルト設定の状態ではキーを演奏しペダルを踏むと、キーから指を離している間もサステイン効果を得られます。サステインペダルの入力をリマッピングしてカスタムアサインすることも可能です。



注意 : サステインペダルを踏みながら Oxygen Pro Mini の電源を入れしないでください。サステインペダルは Oxygen Pro Mini 起動時に OFF の状態だと自動的に認識されるため、踏みながら電源を入れると、挙動が正反対 (踏んでいない状態でサステイン効果がかかり、踏むと OFF になる) になってしまいます。

3. **MIDI出力** : 標準の5ピンDIN MIDIケーブルを使用して、このポートをハードウェアシンセまたは他のMIDIデバイスに接続します。

注意 : MIDI 出力ポートは、Oxygen Pro Mini とコンピューターを接続し、MIDI データを送受信します。詳しくはグローバルメニューをご参照ください。

付録

技術仕様

電源	USB バスパワー
サイズ (width x depth x height)	15.8" x 7.52" x 2.56" / 401 mm x 190 mm x 60 mm
重量	2.65 lbs. / 1.2 kg

仕様は予告なく変更になる場合がございます。

商標およびライセンス

M-Audio は、inMusic Brands, Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

AAX、Avid、および Pro Tools は、アメリカ合衆国あるいはその他の国における Avid Technology, Inc の登録商標または商標です。

Ableton は Ableton AG の商標です。

Apple Store、iPad、および macOS は、Apple Inc. の商標で、米国およびその他の国において Apple Inc. の登録商標です。

Windows は Microsoft Corporation の登録商標で、米国およびその他の国々で登録されています。その他すべての製品名または会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

m-audio.com

Manual Version 1.2